

〈塙の中で無実・無罪を叫ぶ方へ〉

あなたが求める情報(サポート)は何ですか？

(例) 特刑給付金・年金納付免除申請の具体的なマニュアル。

監獄人権センター・マスコミ・大学等の住所。

〈再審開始 決定を受けられた方へ〉

何か「裁判官の心を動かした」と思われますか？

“決定打”は何だったのでしょうか？

おぐらでるる

葛運川社会復帰促進センター 2026/2 仮釈放予定 小原 康裕

冤罪犠牲者の会を周年おめでとうございます。

おかげで冤罪を言ひ、悔み、苦悩している時、冤罪犠牲者の会に火氣が湧いた。そして、そこで知ったのは、こんな世の中に冤罪が溢れている事でした。

この現実を変えよう、声を出し、悔み、果敢と力に変えていくのが冤罪犠牲者の会だとも思っています。

私も冤罪で戦っている身なので、共に戦って冤罪のない世の中にしたいと願っています。本当にいつも心の支えになって頂き、心より感謝しています。

令和7年6月1日

渡邊 貴裕



諦めなければ可能性の炎はいつも燃えている。

この逆境が必ず自分を強くする。

今日の自分があるのは皆様のおかげです。

伏して感謝申し上げます。(大分刑務所在監 / 吉村天翔)

公務員の非人道的な違法行爲によりあまりにも理不尽な冤罪に巻き込まれ私や私の家族は体罰も心身も精神も時間も財産も人間関係に至るまで人生全ておびやかされ、踏みにじられ破壊されています。私の人生や時間の日一日が侵略にあり、毎日の日々がおのれから自由が奪われています。警察は認めないから逮捕、取調官は認めないから打ちたたき、拘留が延びる、弁護士は認めたらお金に帰れる、そしてそれを信じたが為にかねこれ7年以上私は全監の中で監禁され続け、認めないから不幸に期間を延長され、認めないから仮釈放にならない、こうした理不尽の許せない怒りが走馬灯の様に全身を駆けめぐり、今、こうして改めて考えてみるとこの日本に黙秘権や無罪推定原則等、全く何も存在しない機能していないこととです。つまり、毎日ですが私の目標は冤罪を晴らし、身障拘束が解放され人質司法をぶっ壊すことです。当会の目標、再審法改正と共に武運長久をもつこの闘いを勝ちにこれからの元氣張りをいきたいと思います。会の皆様、私達をダメにする全てと闘いましょう、これからの時代を作るのは私達自身なのです。